

令和 5年度予算見積調書

課室名：税務課
 担当名：DX推進担当
 内線：2748

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P20	税務行政のDX化推進事業			一般会計	総務費	徴税費	賦課徴収費	税務システム維持管理費		
事業期間	令和 5年度～	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 9	
						分野施策	0805	デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット	
1	事業概要 税務ネットワーク内に文書管理システムを導入し、現在紙で行っている税業務の電子化を実現するとともに、将来のテレワーク実現に向けた準備を行う。 ア 文書管理システム構築 29,685千円 イ テレワーク導入を見据えた税務システム環境調査 6,581千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 文書管理システム構築 29,685千円 マイナンバー利用事務系ネットワークに文書管理システムを構築するための要件定義を行う。 イ テレワーク導入を見据えた税務システム環境調査 6,581千円 テレワーク導入を見据えてシンククライアント導入に係る条件調査を行う。 (2) 事業計画 ア 文書管理システムを構築するための要件定義を行う。 (ア) 文書事務上の課題を抽出するための業務棚卸を実施 (イ) 業務改善につながる機能の調査及び導入機能の決定 (ウ) 導入システムの要件定義 イ シンククライアント導入に係る条件調査を行う。 (3) 事業効果 ア 税務事務をデジタル化し、業務の簡素化や手順の改善が図られる。 イ 業務管理の高度化が実現する。 ウ 効率的な税務事務の実現により、職員が複雑・困難な事案へ集中することで、更なる税収確保につながる。						
2	事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3	地方財政措置の状況 なし									
4	事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
決定額	36,266							36,266	36,266	
前年額	0							0		

事業内訳書

事業名	税務行政のDX化推進事業		
単位事業名	文書管理システムの導入事業	予算額	29,685千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	29,685	29,685	文書管理システム要件定義等
合計	29,685	29,685	

単位事業名	テレワークを見据えた税務システムの稼働環境調査事業	予算額	6,581千円
-------	---------------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	160	160	ネットワークに係るセキュリティ相談員委嘱 4回 159,600円
旅費	20	20	セキュリティ相談員費用弁償 3,000円×4回 12,000円 テレワークに係る会議 816円×2人×3回 4,896円 テレワークに係る会議 1,328円×2人×1回 2,656円
委託料	6,401	6,401	シンククライアント導入に係る条件調査等
合計	6,581	6,581	